

# ふくい街角景気速報

(平成24年6月分)

調査期間 平成24年6月11日～28日 (回答率: 98%)

## 概況

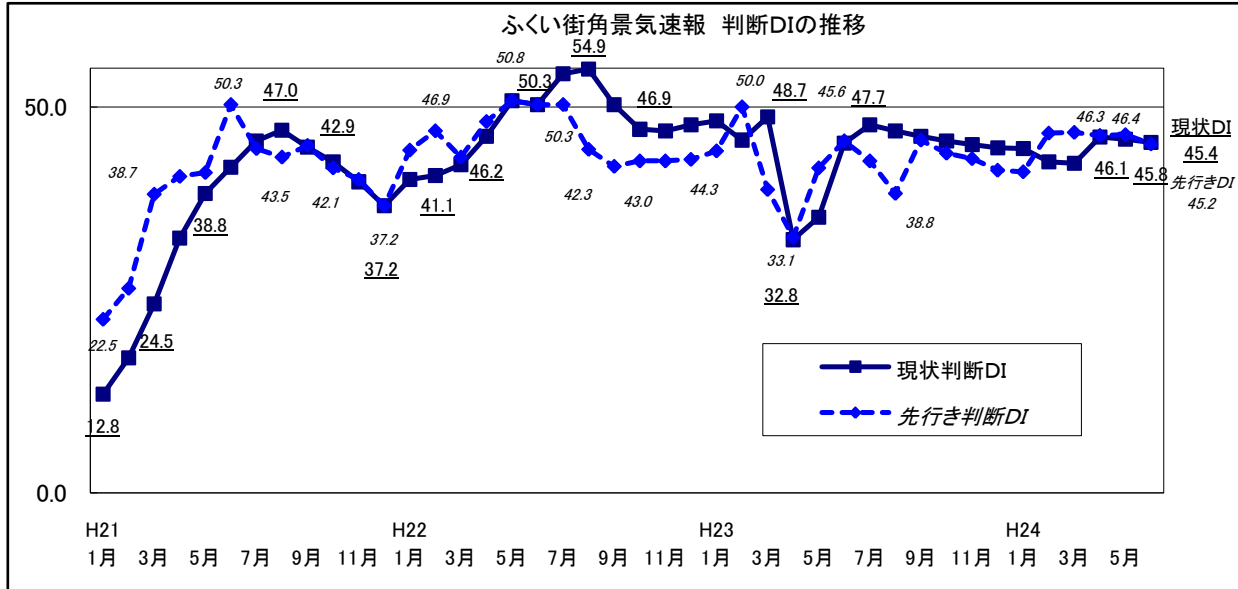
景気の現状判断DIは45.4となり、前月に比べ0.4ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは45.2となり、前月に比べ1.2ポイント低下した。

**■景気の現状判断DI 45.4 (前月比 ▲0.4)**

- 家計動向関連では、小売、飲食、サービスのいずれも低下したため、3.9ポイント低下した。
  - 企業動向関連では、製造業、非製造業ともに上昇したため、4.5ポイント上昇した。
  - 雇用関連では、前月と変わらなかった。
- (意見の主な内容)
- ・小売店や飲食店など、多くの店舗では売上や客単価が横ばい、または減少している。(小売店、割烹等)
  - ・多くの企業では受注量や受注単価が横ばい、または低下しているが、電気機械などでは受注が増加している企業もある。(製造業等)

**■景気の先行き判断DI 45.2 (前月比 ▲1.2)**

- 家計動向関連では、小売は変わらなかったものの、飲食とサービスが低下したため、前月に比べ3.0ポイント低下した。
  - 企業動向関連では、製造業、非製造業ともに上昇したため、前月に比べ0.9ポイント上昇した。
  - 雇用関連では、前月と変わらなかった。
- (意見の主な内容)
- ・円高や株安、欧州の金融危機に加え、消費税増税により、消費意欲のさらなる低下が懸念される。(ショッピングセンター、スーパー等)
  - ・原子力発電所の再稼働により、嶺南地域は徐々に良くなることを期待できる。(嶺南地域の商店街、非製造業等)



### <目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由 (1) 景気の現状判断の理由	3 P
(2) 景気の先行き判断の理由	6 P
4. 参考 (1) 調査対象の構成	9 P
(2) 調査票	10 P

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	39	21	13	5
坂井	坂井市、あわら市	14	8	6	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	17	7	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	10	6	4
計		100	51	36	13

#### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

#### (3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

### 3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

### 4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100  
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

## 調査結果

### 1. 景気の現状判断DI

#### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H24 1	2	3	4	5	6	(前月差)
合計		44.6	42.9	42.7	46.1	45.8	45.4	▲0.4
家計動向関連		45.5	42.0	43.6	47.4	47.4	43.5	▲3.9
小売		45.7	42.9	41.4	45.5	44.9	41.9	▲3.0
飲食		31.3	25.0	50.0	43.8	43.8	31.3	▲12.5
サービス		50.0	43.8	47.9	54.5	56.8	52.1	▲4.7
企業動向関連		39.3	40.9	40.0	42.6	42.6	47.1	+4.5
製造業		42.3	43.8	43.3	42.7	42.0	48.0	+6.0
非製造業		30.6	33.3	30.6	42.5	44.4	45.0	+0.6
雇用関連		55.8	52.1	46.2	50.0	48.1	48.1	+0.0

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(5月調査結果) 現状判断DI 47.2

#### ○回答別構成比

	年 月	H24 1	2	3	4	5	6	(前月差)
良くなっている		2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	1.0%	+0.0
やや良くなっている		17.3%	13.7%	10.1%	13.7%	14.6%	11.2%	▲3.4
変わらない		45.9%	47.4%	53.5%	61.1%	56.3%	61.2%	+4.9
やや悪くなっている		26.5%	35.8%	33.3%	21.1%	22.9%	21.4%	▲1.5
悪くなっている		8.2%	3.2%	3.0%	4.2%	5.2%	5.1%	▲0.1

### 2. 景気の先行き判断DI

#### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H24 1	2	3	4	5	6	(前月差)
合計		41.6	46.6	46.7	46.3	46.4	45.2	▲1.2
家計動向関連		41.5	49.5	48.0	50.5	48.5	45.5	▲3.0
小売		42.1	51.4	44.3	49.2	46.3	46.3	+0.0
飲食		31.3	25.0	50.0	43.8	43.8	31.3	▲12.5
サービス		43.2	50.0	58.3	56.8	56.8	47.9	▲8.9
企業動向関連		39.3	40.2	43.6	42.6	44.1	45.0	+0.9
製造業		42.3	41.7	46.2	43.8	45.0	46.0	+1.0
非製造業		30.6	36.1	36.1	40.0	41.7	42.5	+0.8
雇用関連		48.1	52.1	50.0	40.4	44.2	44.2	+0.0

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(5月調査結果) 先行き判断DI 48.1

#### ○回答別構成比

	年 月	H24 1	2	3	4	5	6	(前月差)
良くなる		0.1%	0.0%	0.0%	1.1%	1.0%	2.0%	+1.0
やや良くなる		13.3%	18.9%	20.2%	11.6%	11.5%	14.3%	+2.8
変わらない		44.9%	52.6%	50.5%	60.0%	59.4%	51.0%	▲8.4
やや悪くなる		32.7%	24.2%	25.3%	26.3%	28.1%	27.6%	▲0.5
悪くなる		8.2%	4.2%	4.0%	1.1%	0.0%	5.1%	+5.1

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	企業 動向	丹南	電気機械	・スマートフォン新機種の上げやPC需要が増加している。
②やや良くなっている	家計 動向	坂井	小売店	・客数や売上が増加している。
		奥越	小売店	・エアコンや太陽光などの販売量が増加している。
		坂井	百貨店、 ショッピングセンター	・客単価は依然低調なままであるが、売上や客数は伸びている。
		嶺南	コンビニエンスストア	・客数が増加している。
		福井	自動車整備	・自動車販売は補助金がなくなるまでは好調を維持すると見込まれる。 ・補助金切れ後は一時的に相当悪化すると予測される。
		丹南	クリーニング店	・割引セールを実施したため、客数や売上が増加した。
		福井	ビジネスホテル	・団体予約は多く、日曜から火曜日にかけての宿泊客も増えている。
		福井	旅行代理店	・5月以降、直前の申し込みが増え、前年を上回っている。
	企業 動向	奥越	電気機械	・生産量等が増加している。
		嶺南	建設業	・6月初めより原発避難道路に関わる業務が大量に出ており、今後も十分な工事量が見込めることから、先行き業務増が見込まれる。
	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	・求人倍率が若干ではあるが上昇した。
③変わらない	家計 動向	福井	商店街	・若干駅前への来客数が増しているが、売上等にはつながっていない。
		福井	小売店	・客の様子に変化がない。
		丹南	小売店	・季節的な要因もあるが、来客数や客単価ともに低調なままである。
		奥越	小売店	・全く改善の動きがない。
		丹南	小売店	・客数は増加しているが、買上金額が少ないため、売上増加にはつながっていない。
		嶺南	百貨店、 ショッピングセンター	・必要な物以外は買わない。 ・生鮮品においても量目の大きい物より小さいサイズが売れている。
		奥越	百貨店、 ショッピングセンター	・長引く不況により、消費者の購買量は一定期間は横這が続くと思われる。
		丹南	スーパー	・競合店の新規出店の影響から、客の購買量がやや減少している。
		坂井	スーパー	・昨年に比べ、防災関連用品等の動きが芳しくないが、レジャー用品の動きは良くなった。
		嶺南	大型小売店	・客数に変わりはないが、客単価がダウンしている。 ・起爆剤となる商品がない。
		嶺南	ドライブイン	・前年に比べるとやや悪いが、3か月前とは変わらない。
		嶺南	レストラン	・夏が近づくとつれ、客数も少し増した様を感じる。
		福井	駐車場	・昨年に比べると、利用者台数はやや増加しているものの、収入はほぼ変わらず。 ・先行きは依然として不透明。
		福井	結婚式場	・客数に変化がない。
		福井	ビジネスホテル	・来館数は増加傾向だが、単価は引き続き減少傾向である。 ・ホテル業界では単価回復の兆し見えない。
		坂井	観光・レジャー施設	・客の様子に変化が見られない。
		福井	タクシー	・収入の動向に変化がない。
		企業 動向	坂井	繊維
	福井		繊維	・受注量はほとんど変化していない。

現状	分野	地区	業種	理由	
③変わらない	企業 動向	奥越	繊維	・ 超円高・ユーロ安に加え、欧米諸国の市況悪化もあり、輸出関連商品の受注難が継続しており、受注不足状況が依然と続いている。	
		坂井	繊維	・ 海外生産が少なくなっているように思われる。	
		丹南	眼鏡	・ 受注は増える傾向もなく、いまだ仕入れ控えをしている。	
		丹南	眼鏡	・ 小売店の売行きが減少している。 ・ OEMの注文の減少が続いている。	
		嶺南	化学・プラスチック	・ 販売量は伸びない。	
		丹南	鉄鋼	・ 受注量の動きに変化が見られない。	
		丹南	伝統工芸	・ 受注量の動き、取引先の様子に変化が見られない。	
		福井	商社	・ 軽油は建設や運輸向けで好調だが、個人向けのガソリンはやや悪化傾向。	
		奥越	食料品製造	・ 販売量に変化がない。	
		嶺南	医薬品	・ 依然として、景気に影響されられると思われる健康食品や一般医療品の動きが悪い。	
		坂井	非鉄金属	・ 全体的に受注量の落ち込みが緩和された。	
		福井	IT関連	・ 受注量に変化がない。	
		坂井	IT関連	・ 受注残の低下、案件の小型化。	
		福井	金融機関	・ 一部で改善の動きが見受けられるものの、全体的な改善には至っていない。	
		福井	金融機関	・ 3か月前と景気は変わらない状況と判断している。	
		福井	不動産	・ 扱い件数は微増、扱い金額はデフレの影響でダウン、総計で変化なしと判断している。	
			雇用	奥越	自治体労働政策担当課
		丹南		自治体労働政策担当課	・ 管内の有効求人倍率の推移を見ても大きな変化はない。
		福井		労働相談員	・ 雇用形態の状況に変化がない。
		奥越		学校就職担当者	・ 管内の事業所の経営者から伺った話では、円高の影響がかなり響いており、実際に機械の稼働率も下がっている、とのこと。 ・ 若い人を採用したいが、ぎりぎりまで採用できるかわからない、とのこと。
		福井		学校就職担当者	・ 毎年企業訪問を行い、求人計画を調べているが、現在特に求人の増減はない様子である。 ・ 一部電気設備関係企業の中には、求人計画未定あるいは厳しいと答えるところもあった。
		嶺南		ジョブカフェ担当者	・ 転職希望、失業数の数がやや増加しており、求人数もやや増加しているように感じる。
		福井		人材派遣会社	・ 求人数と求職者数の動きは目立って変わらない。 ・ しかしながら、雇用形態が期間雇用など、企業側の先行きに対する不透明感は否めない。
		福井		就職情報誌	・ 求人数があまり変わらない。
	④やや悪くなっている	家計 動向	奥越	商店街	・ 高齢化や福井方面への勤めが増えたため、売上が減少している。
嶺南			商店街	・ 物販をはじめ、飲食業やホテルなども来客数に陰りが見えてきた。	
嶺南			商店街	・ おおい・高浜地区の落ち込みはさることながら、小浜でも影響が出ている。 ・ 一方、今月初めにオープンした店舗の影響により交通量は増加している。	
福井			百貨店、ショッピングセンター	・ 4月以降売上、客数ともに下降気味。	
丹南			百貨店、ショッピングセンター	・ 競合店の出店などの影響から、客数や販売量がやや減少している。	
福井			スーパー	・ 客数がやや減っている。	
丹南			スーパー	・ 新たに競合店が出店したことにより、若干客数が減少している。	

現状	分野	地区	業種	理由
④ やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	スーパー	・ 原発が稼働していないため、客数が減少している。
		福井	大型小売店	・ 来客数が減少している。
		嶺南	コンビニエンスストア	・ 客数が減少している。
		福井	居酒屋	・ 客数がやや減少している。
		坂井	旅館	・ 売上が減少している。
	企業 動向	丹南	眼鏡	・ 安い単価のモノは動いている。 ・ 販売単価が下がっている現状では、売上の増加は厳しい。
		福井	一般機械	・ 受注量や販売量の動きがやや悪くなっている。
		嶺南	商社	・ 大飯原発の再稼働がほぼ決定的となり、多少心理面では明るさも戻りつつあるように感じる。 ・ 高浜以外の見通しは予断を許さないため、まだまだ厳しさは続く。
		福井	運輸	・ 原因はわからないが、商工業の物流は、ここ数か月前年実績水準か、若干下回る弱含みの状況となっている。
		福井	運輸	・ 受注量等が小口になっている。
		嶺南	運輸	・ 物流量や嶺南での作業受注量が前月比、前年比で減少している。
	雇用	嶺南	労働相談員	・ 敦賀市と小浜市における4月の有効求人倍率、新規求人倍率はともに、前年を下回った。
		嶺南	就職情報誌	・ 原発の停止により関連会社の人員削減などにより経済活動が鈍化している。
	⑤ 悪くなっている	家計 動向	福井	百貨店、 ショッピングセンター
嶺南			割烹	・ 5月連休以降、来客数が激減している。
嶺南			旅館	・ 原発による風評被害の影響から、予約の状況が非常に悪い。 ・ 今後、店じまいする民宿も増えると予想する。

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計 動向	嶺南	コンビニエンスストア	・季節的に今よりは上向くことが予想される。
	企業 動向	丹南	電気機械	・需要のピークが9、10月と予想しており、その時点まで増加が見込まれる。
②やや良くなる	家計 動向	嶺南	商店街	・再稼働が決定したので、少なからず上向きになってくると考えている。 ・海水浴シーズンを迎えるため、期待している。 ・商店街では、イベントも定期的に開催する予定であり、全体で良くなると思う。
		丹南	小売店	・復興需要が増加して少しでも良くなる事を期待している。
		丹南	小売店	・暑い季節と、中元のシーズンでもあるため、少しではあるが良くなると考えている。
		丹南	スーパー	・競合店の新規開店はあるが、同商圈の中で競合店舗の改装による休業があるため、売上高は多少上がると見ている。
		嶺南	コンビニエンスストア	・夏になると、海水浴客など観光客が増加し、売上が伸びる。
		嶺南	レストラン	・嶺南地方は原発の再稼働により、景気も少し良くなると思う。
		嶺南	旅館	・やや良くなってほしいのは願望。 ・この調子では、会社として、業種として、行く末が心配。
		福井	ビジネスホテル	・7～8月にインターハイ、ミニ国体が開催されるので、団体客が多い。 ・インターネットでの予約客が順調に増加している。
		福井	ビジネスホテル	・夏に向けて回復基調が望める。 ・昨年と比べ旅行の自粛ムードも無くなり、夏休みの家族旅行が見込める。
	企業 動向	丹南	眼鏡	・秋の展示会シーズンに向けて今後 新型などの受注が増える。
		嶺南	商社	・大飯3・4号機の再稼働で多少は心理面で上向くと期待できる。
		嶺南	運輸	・大飯原発3・4号機再稼働により、物流の動きや嶺南地域の作業量が上向きになると思われる。
	雇用	嶺南	ジョブカフェ担当者	・製造業の求人・飲食業の求人が増えていることと、正社員の求人がやや増加しているように感じる。
	③変わらない	家計 動向	福井	商店街
坂井			小売店	・台風等にも影響されるだろうが、2～3ヶ月先も同水準と考えている。
坂井			百貨店、 ショッピングセンター	・経済環境は相変わらず厳しい状況が続く、客単価・商品単価ダウンに繋がっている。 ・クールビズ関連・省エネ関連の商品の動きは良い。
丹南			百貨店、 ショッピングセンター	・将来の明るい見通しがたたないが、今夏にロンドン五輪があり、その盛り上がり期待している。
嶺南			百貨店、 ショッピングセンター	・原発関連で少しは動きはあるかもしれないが、大きく現状と変わるとは思えない。
丹南			スーパー	・近隣の状況は落ち着いている。
嶺南			スーパー	・競合店が出店したが、影響は長引かないと考えている。
福井			大型小売店	・オリンピックによるテレビの特需はおそらくなく、省エネ家電も昨年大きく伸びたため、期待できない。
嶺南			大型小売店	・売れる商品が現状は自物家電、・AV関連は全くといっていいほど売れていない、・エアコンも天候次第。
福井			駐車場	・回復基調にあると思われるが、依然として円高、ユーロ高、株安などの不安材料があり、先行きは不透明。
福井			結婚式場	・良くなる理由が見当たらない。
坂井			観光・レジャー施設	・景気は良くもなく悪くもなく、このまま続くような感じがある。
福井			旅行代理店	・夏休みの申込が2010年に比べかなり出遅れている。

現状	分野	地区	業種	理由
③変わらない	企業 動向	坂井	繊維	・円高が定着している感がある。
		奥越	繊維	・復興需要を含め、先行き期待感があるものの、為替や市況悪化が足を引っ張り、受注環境としては底這状況が続くと思われる。 ・電気を含むコストアップが懸念され、収支の面での改善には時間がかかりそうである。
		奥越	電気機械	・受注数は若干延びてきたものの、厳しさは変わらず。
		嶺南	化学・プラスチック	・EUの信用不安、円高による輸出不振、政治の混迷などが懸念材料。
		丹南	伝統工芸	・受注量に変化が見込めない。
		嶺南	医薬品	・景気の好転見込みが薄い。
		坂井	非鉄金属	・下期に期待している。
		福井	IT関連	・受注に変化がない。
		坂井	IT関連	・商談の長期化、案件の小型化が進んでいる。
		福井	金融機関	・大飯原発3・4号機の再稼働は決定したものの、嶺南地域のサービス業を中心に経済先行きの不透明感は拭えない。
		福井	金融機関	・世界経済の不安定要素多々あるものの、大飯原発の再稼働決定するなど、企業の節電マインド縮小等プラス要因もある。
		福井	運輸	・今後も受注量等小口化は続くことが予測される。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・市内の景気が上下する要因が見当たらない。
		丹南	自治体労働政策担当課	・予測が難しいが現状維持の状況が続くのではないかと感じる。
		嶺南	労働相談員	・雇用状況がすぐに改善されるとは思えないが、大飯3・4号機の再稼働が決まったため、少しずつ改善方向に向うと思う。
		福井	学校就職担当者	・毎年企業訪問を行い、求人計画を調べているが、現在特に求人の増減はない様子である。 ・一部電気設備関係企業の中には、求人計画未定あるいは厳しいと答えるところもあった。
		嶺南	学校就職担当者	・原発関連の動きが現時点では不透明。 ・国・県・地元の動きも急変しているため、この数ヶ月の間に動きはあるであろう。 ・その後、どの様に地元経済雇用に影響して来るか期待。
		福井	ジョブカフェ担当者	・プラス要因、マイナス要因それぞれあり、2～3カ月の短期間ではさほど変化がないと考える。
		福井	人材派遣会社	・企業のスタンスからも慎重さはかわらない。 ・製造業等の一部業種に関しては、将来的に下げ止まらないのではないかと。
④やや悪くなる	家計 動向	丹南	商店街	・消費税法案は成立すれば、影響は大きい。
		奥越	商店街	・見通しが立たない。
		嶺南	商店街	・景気が上向く要因が見当たらない。
		福井	小売店	・新築工事が少ない。
		奥越	小売店	・夏から秋にかけての商品の動きが鈍い。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・円高や株価下落とともに先行き不安感も重なり、消費者の購買意欲は弱く、ますます慎重な態度をとるのではないかと。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	・先が見えない中、低迷が続きそうである。
		坂井	スーパー	・増税ムードや欧州発金融危機への懸念が高まっている。
		嶺南	ドライブイン	・欧州の金融危機や財政不安など、日本にも影響があると思われる。
		丹南	クリーニング店	・夏物は家で洗えるため、例年悪い。
		坂井	旅館	・今は旅行客が東京・九州・東北に集中している。



現状	分野	地区	業種	理由
④やや悪くなる	企業 動向	福井	繊維	・例年8～10月はオフシーズンなので受注はアップしない。
		坂井	繊維	・9月は例年受注が伸びない。
		丹南	眼鏡	・小売店の売行きが減少している。 ・OEMの注文の減少が続いている。
		丹南	眼鏡	・石油関連の材料が値上げになっている。 ・大手の材料メーカーは一方向的に値上げをしてきているが、弱小企業は現在こらえている。
		福井	一般機械	・中国景気減速の影響は今のところどの程度まで反映されるか不透明。 ・景気が好転する材料はあまりない。
		福井	商社	・夏場は良くなる材料見当らない。
		奥越	食料品製造	・消費税が上がるため、先行きは悪化するのではないか。
		坂井	建設業	・政情が不安定。
		嶺南	建設業	・消費税率アップは、国内需要および消費を低迷させる要因となる。
		福井	不動産	・円高、株安は欧州の信用不安が要因であり、地方経済では対処不可能な課題のため、流れに身をまかせるしか方法も見つからず。
		福井	運輸	・工場の海外移転等による国内物流の減少の本格化は、来年度と予想しているが、現状でも物量は右肩下がりの様相を呈しており、これが改善する要因が見当らない。
	雇用	福井	労働相談員	・ヨーロッパの状況が安定しない状態が続くと考えている。
		奥越	学校就職担当者	・消費税増税法案が採決されれば、今後、価格競争で増税分を転嫁できないところは厳しくなる。 ・駆け込み需要で一時的な売上は伸びても、その後は「買わない」から「売れない」になり、ますます低迷するのではないか。
		福井	就職情報誌	・建築業の倒産が増えている。 ・原発の結果がどうなるか、不安定。
嶺南		就職情報誌	・原発停止に伴う雇用情勢の悪化、経済活動の鈍化が懸念される。	
⑤悪くなる	家計 動向	福井	百貨店、 ショッピングセンター	・消費税率増の不安で低滞すると思われる。
		嶺南	割烹	・原電の次は消費税と、サービス業において苦しい事ばかりである。
		福井	居酒屋	・客足が遠のいている。
		福井	自動車整備	・補助金が予想よりも早く終了しそうなので、終了後が心配。
	企業 動向	坂井	一般機械	・円高傾向が継続しており、物づくりの海外流出が続いている。

#### 4. 参 考

##### (1) 調査対象の構成

調査対象		人数
<b>家計動向関連</b>		51
<b>商店街、小売店</b>		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
<b>百貨店、SC等</b>		
	店長・売場主任	10
<b>スーパー</b>		
	店長・従業員	6
<b>家電販売店</b>		
	経営者・店長・従業員	2
<b>コンビニエンスストア</b>		
	店長	2
<b>ドライブイン等</b>		
	経営者・スタッフ	3
<b>飲食関連</b>		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
<b>その他サービス関連</b>		
	サービス業経営者・従業員	4
<b>観光関係</b>		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
<b>企業動向関連</b>		36
<b>製造業経営者・従業員</b>		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
<b>非製造業経営者・従業員</b>		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
<b>雇用関連</b>		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

#### 【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)